

JEF 馬場馬術競技 M2課目

時間 5'00''(参考時間) 馬場 20m×60m

競技会名	日付	審判員名	審判員位置
------	----	------	-------

出番順	競技者名	所属	馬名
-----	------	----	----

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
1.	A X 収縮駢歩で入場 停止ー不動ー敬礼 収縮速歩で発進	10					ペース、停止、移行の質 真直性 コンタクトと項の位置	
2.	C HXF FAK 左手前蹄跡に入る 中間速歩 収縮速歩	10					修正、エラスティシティー、 バランス、後躯のエンゲイジメント 歩幅とフレームの伸展	
3.	HとFでの移行	10					明確でスムーズな移行 フレームの変化	
4.	KE 右肩を内へ	10					修正、速歩の質、 屈曲と一定した角度 収縮、バランス、流暢さ	
5.	E 右へ直径8mの巻乗り	10					修正、速歩の質、 収縮、バランス 屈曲、巻乗りの大きさと図形	
6.	EG G C 右へハーフパス 中央線上に入る 右手前蹄跡に入る	10			2		修正、速歩の質、一定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ、肢の交叉	
7.	RS間 SH間 HCM 直径20mの半輪乗り 手綱を伸ばして頭頸のストレッチ動作 手綱を元の長さに戻す 収縮速歩	10					修正、リラクゼーション リズムとバランスの維持 徐々に頸を前下方へ伸展 抵抗なく手綱を戻す	
8.	MXK KAF 斜め手前変換、伸長速歩 収縮速歩	10					修正、エラスティシティー バランス、後躯のエンゲイジメント フレームの伸展、中間速歩との違い	
9.	MとKでの移行	10					リズムの維持、流暢さ、 明確でスムーズな移行 フレームの変化	
10.	FB 左肩を内へ	10					修正、速歩の質 屈曲と一定した角度 収縮、バランス、流暢さ	
11.	B 左へ直径8mの巻乗り	10					修正、速歩の質 収縮、バランス 屈曲、巻乗りの大きさと図形	
12.	BG G 左へハーフパス 収縮速歩	10			2		修正、速歩の質、一定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ、肢の交叉	
13.	C手前で C CHS 中間常歩 左手前蹄跡に入る 中間常歩	10					常歩への移行 修正、背のサプルネス、活発さ	
14.	SXP 斜め手前変換、伸長常歩	10			2		修正、活発さ、 背のサプルネス、オーバートラック 肩の自由さ、ハミへの伸展	
15.	PFA 収縮常歩	10					修正、背のサプルネス、活発さ、 歩幅の短縮と運歩の高揚 セルフキャリッジ、常歩の移行	
16.	A 停止、5歩後退、 直ちに右収縮駢歩で発進	10					停止、後退の質 明確でスムーズな移行	
17.	AK KX X 収縮駢歩 右へハーフパス 中央線上に入る	10					修正、駢歩の質、一定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ、	
18.	I C フライングチェンジ 左手前蹄跡に入る	10					正確さ、バランス、流暢さ アップヒル傾向、前後の駢歩の質 フライングチェンジの真直性	

